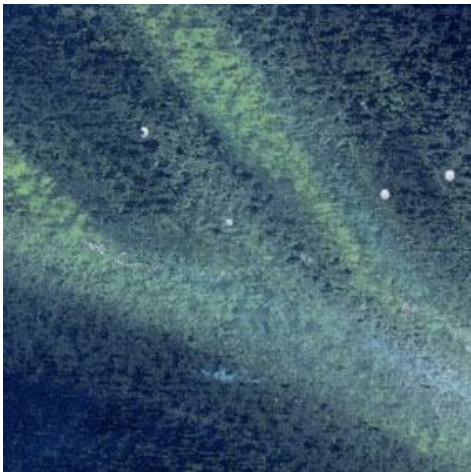


オーロラの観望ができる北緯67° では ポラリス(現在の北極星)も常に地平高度67° に見えます 北斗七星も地平線下に沈まない「周極星」となり 夜中には天頂に見えます そこに頭上を横切るオーロラが現れると 両者が重なって見えます 地上から数百kmlにあるオーロラと 地球球から80~100光年にある北斗七星の共演 この地でしか見られない時空を超越した風景です



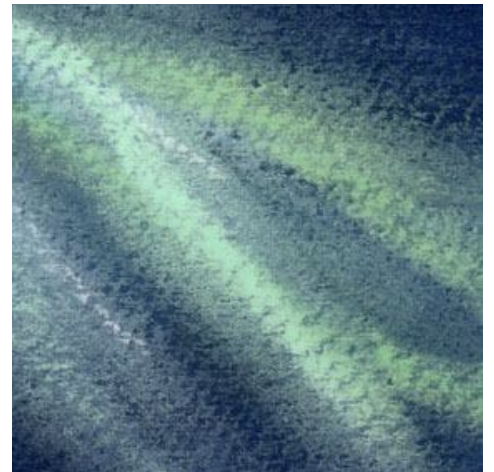
これが完成した絵です



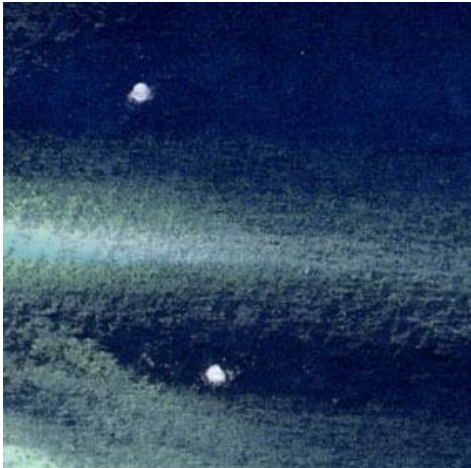
1、オーロラの実体は パステルで描きました 軽く塗ったあと 指先で強く伸ばします



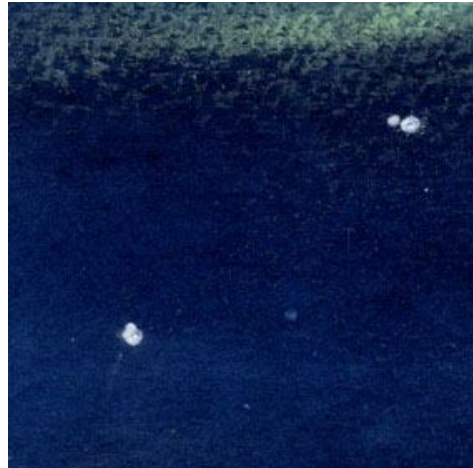
2、パステルは緑 青 白 それに紫も使っています 特に中心部は濃くします



3、これを水彩絵具だけで表現できれば良いのですが かなり難しいでしょう



4、星は最後に付け加えました オーロラと星が重なっているところも 構わずホワイトを置きます



5、右上の二つ並んだ星(ミザールとアルコル)が重要です これが「北斗七星」の特徴の一つです



6、オーロラや星を描く前に 背景は濃いブルー(ブラックも混色)で塗っておきます これには「スポンジ筆」を使いました